

令和5年度第3回大野城市立中学校給食選択制度向上委員会（概要）

1. 日 時 令和6年2月20日（火） 午前10時～午前11時30分

2. 場 所 大野城市役所 本館3階 庁議室

3. 出席者等

（1）出席委員

- ・太宰委員長 ・梶副委員長
- ・藤井委員 ・松本委員 ・渡邊委員 ・村田委員
- ・梅野委員（欠席）

（2）事務局

- ・教育政策課 光野課長、川口係長、菊地栄養士、中村栄養士

（3）傍聴者

5名

（4）公開の可否

公開

4. 本会の議題

- ・ランチ給食の喫食数等の状況及び喫食割合について
- ・ロゴマークの募集結果と選考について
- ・令和5年度中学生の食事に関するアンケートの実施について
- ・報告について（中学校給食利用ガイドブック、ランチ給食試食会）

開始前するにあたり

村田委員 本日の資料の送付について、資料の消印は、2月15日であるが、手元に届いたのが昨日（2/19）の午後であった。前回委員会で事前に資料の送付を要望したが、送付時期が直前で事前に読むことができなかった。

資料が直前になるならメールでの資料の送付を依頼したい。

事務局 15日に送付したが、資料の送付が直前になり、大変申し訳ない。今後、資料の送付については、メールでの送付も含めて検討したい。

5. 議 題

（1）ランチ給食の喫食数等の状況及び喫食割合について

《意見等》

特になし

（2）ロゴマークの募集結果と選考について

事務局 ロゴマークは39件の応募があった。選出の方法は、事務局案4候

補のほかに、委員に結果一覧から候補を出してもらおう。そのうえで、候補の中から委員に多数決（複数回答）で決定したい。

《意見等》

村田委員 39番、31番、23番を推薦したい。理由としては、シンプルであり、絵柄が偏っていないことである。

松本委員 31番、23番、25番を推薦したい。25番は周りのイラストを変えればいろいろなものに対応できると思った。

委員長 4番は「L」が見えづらいと思う。

副委員長 選出された場合、そのままロゴマークとして使われるのか、修正されるのか。

事務局 選出された生徒と相談し、マークとして使いやすいよう、修正の相談を行い、ブラッシュアップしたいと考えている。

藤井委員 マークとして34番、35番は個人的に気に入っている。

事務局 候補が9案だったので、一人2票投票し、必要に応じて再投票するのはいかがか。

委員長 それでは、一人2票投票してほしい。

4番 1票、6番 0票、11番 0票、23番 2票、
39番 3票、31番 4票、25番 0票、34番 2票、35番 0票

事務局 31番4票、39番3票、23番2票、34番2票であった。4案で再投票を行いたい。

委員長 一人1票で投票してほしい。

23番 1票、31番 2票、39番 1票、34番 2票

事務局 31番、34番で決選投票を行いたい。

委員長 一人1票で投票してほしい。

31番 4票、34番 2票

委員長 31番を決定とする。

事務局 それでは、31番の作者と連絡をとり、ロゴマークの作成していきたい。最終的なデザインは事務局に一任するというのでよいか。

委員長 承知した。

（3）令和5年度中学生の食事に関するアンケートの結果について

事務局 前回と比べて、保護者の回答数の増加は、安心メールを活用した

ことによるためと考えている。一方、生徒数の回答数の減少は、調査期間がインフルエンザの流行により学級閉鎖等期間と重なったためと考えている。

P12ランチ試食会に参加したいかという問いに、「参加したい」と回答した保護者は22%で、昨年度と比べると約26ポイント減少した。

これは、昨年度まで、新型コロナの影響により、食事を伴う学校行事が中止となっていたが、今年度より家庭教育学級等で、保護者にもランチ給食を試食する機会があったことと、ランチ給食が浸透したことにより、「参加したい」とした人が減ったと考えている。

《意見等》

村田委員 スライドで「自分の希望に応じて選べるのでよい」「今の昼食時間（長さ）についてどう思いますか」の報告がある、昨年の割合はどうだったか。印象としては変わっていないと思う。

事務局 令和4年度の「自分の希望に応じて選べるのでよい」「そう思う」の割合は、生徒87%、保護者66%、教職員93%である。

「今の昼食時間（長さ）についてどう思いますか」「今のままで良い」の割合は、生徒66.5%、保護者37.0%、教職員84.3%である。

松本委員 給食時間の長さについて、保護者は聞く必要はないのではないかと。保護者は試食会でしかランチ給食を食べる機会がなく、食べたときの（食事時間の）感想なのか、昼食についての純粋な時間についてなのか分からなかった。

事務局 次回の検討点としたい。

委員長 学校の時制はあるので、昼食時間のみでは判断できないだろう。保護者については、どう思うくらいしか答えられないかもしれない。

副委員長 学校の時制に絡む質問は、保護者はあまり理解できない可能性があると思う。時制も含んで、現在の制度を聞くなら、もう少し詳しく説明が必要と思う。

次回お願いしたいと思うが、クロス集計すると見えてくるものがあると思う。例えば、「選択制がよい」と回答した人が67%で、「小学生のような給食が良い」と回答した人を53%なので、新たな知見がわかると思う。問9については全体でクロス集計するとよいと思った。

事務局 クロス集計については検討したい。

村田委員 設問文について、以前も意見したが問9の最後の質問文のみネガティブな聞き方をしていることが気になる。

事務局 前回、ご意見をいただいた際の議論として、「アンケートの設問の言い回しの方向性（肯定的文章、否定的文章）について、回答者が意見を示せば、設問文の言い回しを同一にする必要はない。あ

えて混在させることで、回答者に設問文を理解させて回答させる効果もある」とのことで、修正しなかった経緯があった。

委員長 問4などでも設問に肯定文、否定文が混在しているため、問題ないと思う。どういう意図の質問かにより、設問文は変わるので、聞きたい意図が反映できるように聞く必要があると思う。

村田委員 承知した。

委員長 他自治体との比較が気になる。参考程度になると思うが、他の自治体、特に大都市（東京、大阪など）と比べると家庭での料理頻度など大野城市の良さなどが見えてくると思う。

村田委員 自由意見欄について、保護者欄だけ主な意見抜粋とある。ほかは全部の意見が掲載されているのか。

事務局 保護者以外で抜粋になる。保護者の意見のみ自由意見欄が1つしかないため、主な意見をカテゴリー化したものを掲載している。自由に記入しているため、カテゴリーわけが難しい意見も多数ある。必要であれば、自由意見欄の情報は提供できると思う。また、すべて抜粋のため表記を変更することとする。

(4) 報告について（中学校給食利用ガイドブック、ランチ給食試食会）

《意見等》

特になし

6. その他

・ 次回の開催について

事務局 5月～6月を予定している。